内部監査員技術習得認定登録書（参加学習型）

プログラム番号	―
教育形態	研修会
プログラム名	専門学校の教育訓練・運営に係る内部質保証人材の養成講習
主催者(団体)	一般財団法人　職業教育・キャリア教育財団（以下「財団」）
協賛・後援	共催：全国専門学校協会（全国専修学校各種学校総連合会課程別設置者別部会）
開催日程	毎年度2月ごろ（年1回）、（オンラインでの開催） ※今年度の日程は未定。 ※令和7年度（実績）は別紙 1「実施要項」（日時）を参照。
総時間	13時間（2日間）。 ※令和7年度（実績）は別紙 1「実施要項」（タイムテーブル）、「タイムテーブル」を参照。
開催場所	（オンライン） ※令和7年度（実績）は別紙 1「実施要項」（会場）を参照。
対象者	○受講資格は、専門学校の組織の管理・運営、又は正規課程若しくは正規課程以外の教育指導や課程等の編成について、3年以上の実務経験を有し、当該知識を有している教職員。 ※令和7年度（実績）は別紙 1「実施要項」（受講要件）を参照。 ○原則として財団の都道府県支部に加盟する専門学校に所属する者（開催案内は財団から全国の支部加盟校に送付）。
定員	20名　※令和7年度（実績）別紙3「実施要項」（定員）を参照。
題目	上記『プログラム名』と同様。
プログラム（次第）	○プログラムは次の項目の流れ（講義＋個人ワーク＋グループワーク）で進行。 ①学校評価ガイドラインに沿った自己評価・学校関係者評価の進め方、専修学校における第三者評価の取組 ②自己評価報告書の作成演習（グループ演習・討議） ③専門学校の職業教育を取り巻く評価制度 ④監査技法 ⑤ISO29993：2017 の要求事項 ⑥学習サービスの評価手法と内部監査事例演習 ※令和7年度（実績）は別紙 1「実施要項」（タイムテーブル）を参照。 ○担当講師は、特定非営利活動法人職業教育評価機構の参与、JAMOTE 認証サービス株式会社の役員を予定。
内容	人材育成と教育サービス協議会の学習サービス審査員評価登録センターが定める規程に基づき、LS 内部監査員の資格要件を取得し、CLSAR に登録することができる科目・内容で編成。

	※令和7年度（実績）は別紙1「実施要項」（修了条件・資格の手続き）を参照。
プログラムの目標	私立専門学校等評価研究機構の評価実績、ISO29993：2017の認証スキームを基本とし、両者の内容等を正確に理解して、専門学校内で教育訓練・運営の質保証を中核的に担う評価人材を育成する。 ※令和7年度（実績）の実績は別紙1「開催案内」を参照。
CPD点数	60点
料金	○財団の都道府県支部の加盟校1名35，000円 その他の学校1名70，000円（宿泊費、食事代は含まない） ※令和7年度（実績）は別紙1「実施要項」（受講料）を参照。 ○その他、事前に購入する教材を指定。 ・一般財団法人日本規格協会「邦訳冊子 ISO29993：2017（公式教育外の学習サービスーサービス要求事項）」（税別 20,614 円） ・特定非営利活動法人職業教育評価機構「学校評価ハンドブック Ver.5.0」（販売価格：5,000 円/1 冊、消費税別・送料 500 円別） 注）既に購入等により当該ハンドブックをお持ちの方は、新たに購入の必要はありません。 ※令和7年度（実績）は別紙1「実施要項」（教材）を参照。
備考(問い合わせ先)	一般財団法人　職業教育・キャリア教育財団 事務局　総務課 TEL：03（3230）4814　FAX：03（3230）2688
詳細URL	一般財団法人　職業教育・キャリア教育財団の研修研究事業を紹介するページのURLは以下のとおり。 https://www.sgec.or.jp/index_new.cgi

別紙1

職キ財発第６７号
令和７年１２月５日

専門学校　理事長・学校長　殿

一般財団法人 職業教育・キャリア教育財団
理事長　中村 徹
全国専門学校協会
会長　多忠貴
公印省略

「専門学校の教育訓練・運営に係る内部質保証人材の養成講習」
オンライン開催のご案内

拝啓　時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素から本財団の事業に格別のご厚情を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、一般財団法人 職業教育・キャリア教育財団では、専門学校における教育の質保証・向上の取組を推進できる人材の育成を目的に、全国専門学校協会と共催で本養成講習を令和８年２月４日、５日と２日間にわたり開催いたします。

専修学校における学校評価・情報公開の状況(出典 私立高等学校等の実態調査)では、令和６年５月１日時点で自己評価の実施及び結果の公表を行う専修学校は全専修学校の 85.7%（学校関係者評価は 73.4%、第三者評価は 8.0%）と、社会的な説明責任が十分に果たされていない状況にあります。

こうした、学校評価以外の質保証等の枠組みとして、国際標準化機構（略称 ISO：International Organization for Standardization）の国際規格「ISO29993」があります。これは「公式教育外の学習サービスーサービス要求事項」の略称で、前身の ISO29990 では不明確だった学習リソースの定義化、学習サービス事業者の行う評価に関する用語が定義化されています。ISO29993 の導入により、専門学校が自らのサービス品質を対外的に示せる有効な手段となりました。

そして、令和８年４月１日から施行される学校教育法の一部を改正する法律のなかで、教育の質の保証を図るための措置が挙げられています。これにより、専門課程を置く専修学校は、大学と同等の項目での自己点検評価を義務付けるとともに、外部の識見を有する者による評価を受ける努力義務を定められることとなり、教育機関にとって、教育の質の保証の見直しに対応できる人材育成は重要課題と位置付けます。

１８歳人口の減少が進み、社会人の学び直し「リカレント教育」への関心が年々高まっており、専修学校は学び手のニーズに応えられる高等教育を提供していかねばなりません。

本養成講習について実施要項をご確認の上、ぜひご参加くださいますようお願い申し上げます。

敬具

令和７年度「専門学校の教育訓練・運営に係る内部質保証人材の養成講習」オンライン開催
実施要項

【 日 時 】令和８年２月４日（水）～５日（木）※詳細は４ページタイムテーブルをご参考ください。

【受講要件】専門学校の組織管理・運営、又は正規課程若しくは正規課程以外の教育指導や課程等の編成で３年以上の実務経験を有し、当該知識を有している教職員。

【 定 員 】２０名まで。

【申込期間】令和７年１２月１９日（金）午後２時００分より開始/令和８年１月２３日（金）まで。
定員となり次第受付を終了し、財団ホームページ（https://www.sgec.or.jp）で公表します。

【申込方法】https://forms.gle/YiQN7h36oBWGjEfm7　またはＱＲコードから必要事項をご入力ください。
研修会で配布する受講者名簿は、都道府県名・貴校名・お名前を掲載いたしますので、予めご了承ください。

【 受 講 料 】
◆ＴＣＥ財団の都道府県支部の会員校…１名：３５，０００円
◆上記以外　…１名：７０，０００円
※ 令和７年１２月２６日～令和８年１月４日、お申し込みの方で請求書をご希望の場合、令和８年１月５日以降に対応いたします。
※ 会員校には当開催案内をＴＣＥ財団の封筒でお届けしております。ご不明な場合はお問い合わせください。
※ 受講料の返金はいたしかねます。当初のお申込みの方が受講できない場合は、受講要件を満たす別の方のお名前で、再度ご登録ください。
※ お申込み確定後、後日受講料請求書をメールにて送付いたします。開催当日までに指定口座へお振込みください。

【 教 材 ① 】教材①を事前ご購入の上、講習当日お手元にご用意ください。

①「邦訳冊子 ISO29993：2017（公式教育外の学習サービス－サービス要求事項）」（税込 20,614 円）
※お問合せ・お申込先は下記 URL をご確認ください。
＜日本規格協会グループ＞　（Web から購入できます）
お問合せ： https://webdesk.jsa.or.jp/inquiry/W38M0020/index?ck=0003
URL： https://webdesk.jsa.or.jp/books/W11M0090/index/?bunsyo_id=ISO+29993%3A2017

【教材②】②学校評価ハンドブック　Ver.5.0

※改定版、令和７年１０月販売のものをご用意ください

（販売価格：5,000 円/1 冊、消費税別・送料 500 円別）

購入は「特定非営利活動法人職業教育評価機構」ホームページ（URL は以下のとおり）から申込ください。

https://www.hyouka.or.jp/n-ghhb25-app/index.html

注）既に購入等により当該ハンドブックをお持ちの方は、新たに購入の必要はありませんので、下記に留意の上、学校等でご確認ねがいます。

・職業教育評価機構の会員校には本機構から配付しています。

・すでに購入をされた学校等もあります。

【修了条件】○ ２日間の全課程を受講すること。

○ 本講習の課題演習を行い、又は科目によって行う理解度チェック（簡単な確認テスト）を受けること。

【資格の手続き】「一般社団法人 人材育成と教育サービス協議会」の学習サービス審査員評価登録センター（※1CLSAR）に申請いただくと「※2LS 内部監査員」の資格が登録されます。ご登録の際は「一般財団法人 職業教育・キャリア教育財団」発行の修了証が必要です。

修了証は研修会終了後、Google フォームに申し込まれた学校に発送いたします。

※1CLSAR の詳細は https://www.clsar.jp/をご確認ください。

※2LS とは Learning Services の略称であり学習サービスを指します。

「専門学校の教育訓練・運営に係る内部質保証人材の養成講習」タイムテーブル

日程	予定時間	内　容・講　師（敬称略）予定
2月4日（水）	9:00～	受　付
	9:30～ 9:35	**養成講習に係る事前説明** 職業教育・キャリア教育財団　事務局
	9:35～11:35 途中適宜休憩	**学校評価ガイドラインに沿った自己評価・学校関係者評価の進め方** **専修学校における第三者評価の取組** NPO 法人職業教育評価機構　参与　真崎　裕子
	11:35～12:25	＜昼食＞　※各自お取りください。
	12:25～15:25 途中適宜休憩	**自己評価報告書の作成演習（グループ演習・討議）** NPO 法人職業教育評価機構　参与　真崎　裕子
	15:35～16:35	**専門学校の職業教育を取り巻く評価制度** JAMOTE 認証サービス株式会社　代表　八木　信幸
	16:45～17:45	**学習サービスの評価手法（監査技法）** JAMOTE 認証サービス株式会社　代表　八木　信幸
2月5日（木）	9:30～12:30 途中適宜休憩	**ISO29993：2017 の要求事項①** JAMOTE 認証サービス株式会社　代表　八木　信幸
	12:30～13:20	＜昼食＞　※各自お取りください。
	13:20～14:20	**ISO29993：2017 の要求事項②** JAMOTE 認証サービス株式会社　代表　八木　信幸
	14:30～16:30 途中適宜休憩	**学習サービスの評価手法と内部監査事例演習** －内部監査の技術・知識の概要並びに ISO29993：2017 の要求事項に基づく模擬演習－ JAMOTE 認証サービス株式会社　代表　八木　信幸

※なお、JAMOTE 認証サービス株式会社でも同様に「ISO29993 内部監査員養成セミナー」を実施しています。詳しくは URL: https://www.jamotec.co.jp/seminar/をご参照ください。

＜お問い合わせ先＞

一般財団法人 職業教育・キャリア教育財団　ＴＥＬ：０３－３２３０－４８１４